

ICT（情報通信技術）を活用したまちづくり・住民サービス向上を目指して

# 富良野市の未来を考えるまちづくり研修会

日時：令和元年10月25日（金）18:30～21:00

場所：富良野文化会館 大会議室（2階）【富良野市弥生町1番2号】

人口減少は確実に進み、生産年齢人口の低下が顕著になるなか、あらゆる産業において雇用労働力不足は益々深刻化、自治体においても同様で、さらなるコストや人員の削減が求められてきます。

一方、ICT（情報通信技術）は、日進月歩で進化しており、バックオフィスの業務効率化による雇用労働力不足の補完、働き方改革の実践だけでなく、農業・観光、防災、教育、まちづくり、医療・福祉、文化・芸術、モビリティなど様々な分野でICTが利活用されており、ICT導入に取り組む自治体や企業も増えています。

また、国においても、AI・IoTやロボティクスなど革新的技術社会「Society5.0」の実現を目指し、都市部にとどまらず、地方を大きく変えていくことに期待し、各種施策を講じています。

美しい自然景観とドラマロケ地から伝承した演劇文化、国内有数の野菜産地、リゾート地として農業と観光を基幹産業に国内外から約190万人の観光客が訪れるなど、地名が持つブランド力の強みを生かし、田舎らしさと都会らしさの魅力が融合した「富良野市」の未来のあり方を考える上で、ICT（情報通信技術）を活用したまちづくり・住民サービス向上など、地方におけるICTの利活用や導入を推奨する国の動向や先進自治体の官民連携による取組を学びたいと思います。

## 【講師紹介】

### 基調講演



総務省 北海道総合通信局 情報通信部長  
臼田 昇（うすだ のぼる）氏

#### ■プロフィール

1989年：郵政省（当時）入省。

2004年：九州総合通信局情報通信振興課長、2005年：総合通信基盤局高度通信網振興課課長補佐、2008年：在ブラジル日本国大使館一等書記官、2011年情報通信国際戦略局国際協力課課長補佐、2016年：情報流通行政局衛星・地域放送課課長補佐、2018年：北海道総合通信局総括調整官、2019年より現職。

### 事例報告



福島県会津若松市企画政策部企画調整課 副主幹  
五十嵐 徹（いがらし とおる）氏

#### ■プロフィール

平成5年4月：会津若松市役所入庁。

庁内情報システム運用、小中学校のIT化、周辺市町村との情報システム共同運用、再生可能エネルギー推進などを担当。平成26年4月から現企画調整課にて、スマートシティ、地方創生を担当。

## プログラム

### 1. 開会挨拶

富良野市長 北 猛俊

### 2. 基調講演

テーマ「Society5.0と地方への期待」

講師：総務省 北海道総合通信局 情報通信部長 臼田 昇 様

### 3. 事例報告

テーマ「ICTでまちを元気に～「スマートシティ会津若松」の取組とビジョン～」

講師：福島県会津若松市企画政策部企画調整課 副主幹 五十嵐 徹 様

### 4. 質疑等

### 5. 閉会

主催：富良野市（担当：企画振興課企画振興係 TEL 0167-39-2304）

後援：富良野圏域連携協議会（上富良野町・中富良野町・富良野市・南富良野町・占冠村）

裏面の参加申込書にてFAXでお申込みください。※FAXの無い方は電話申込み